

2025年3月期 決算説明

2025年5月15日 クボテック株式会社

目次

1. 2025年3月期 連結業績概況
2. 2026年3月期 計画

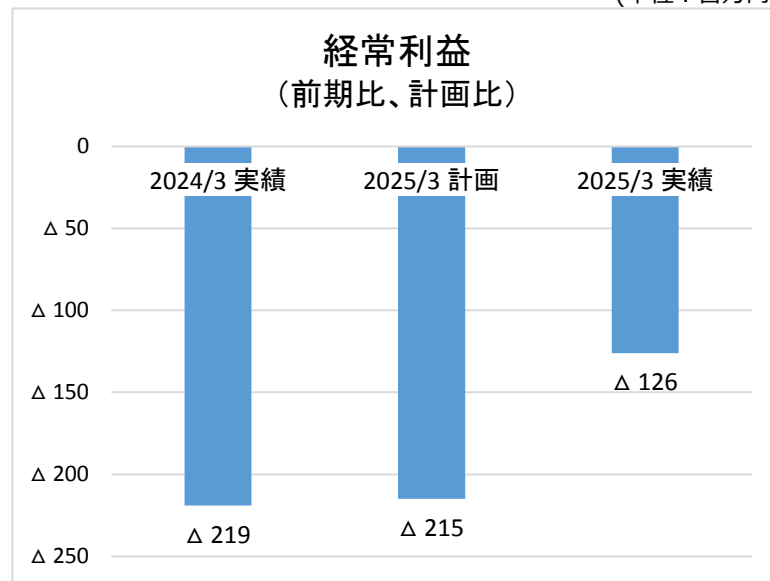
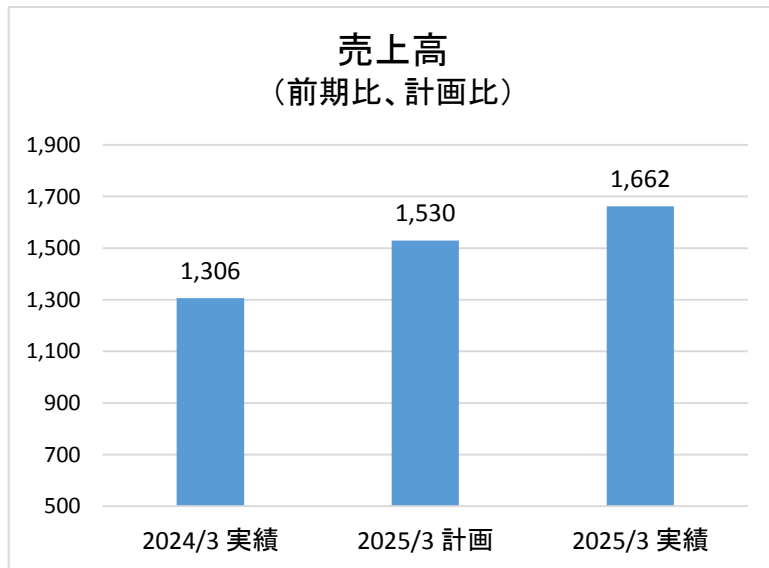
1. 2025年3月期 連結業績概況

2025年3月期 連結業績概況

◎ FPDメーカーの設備投資は底堅いものの、新規投資は抑制の動きも

◎ 売上高は前期比で増収も、損益面では経常赤字を継続

(単位：百万円)



経営成績

◎ 前期比では、売上が増加し経費の減少等で、経常損益の赤字幅はやや改善

◎ 当期損失に有形固定資産の減損を計上

(単位：百万円)

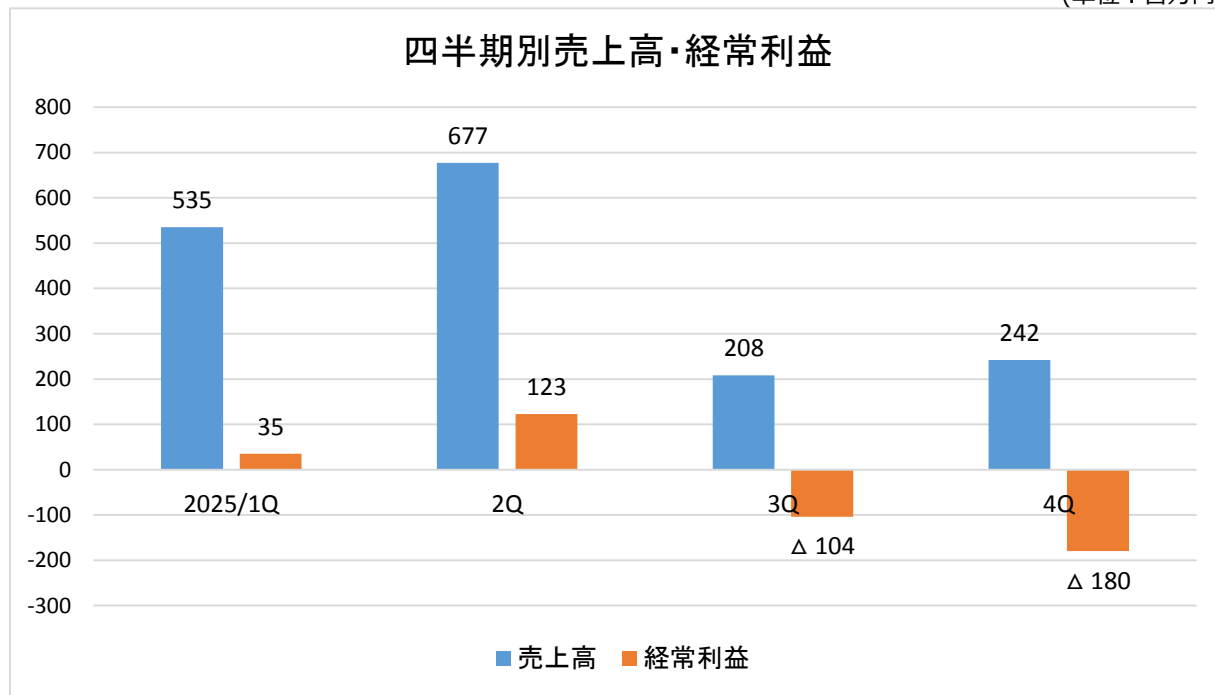
	2024/3 実績 (A)	2025/3 1/31公表計画 (B)	2025/3 実績 (C)
売上高	1,306	1,530	1,662
営業利益(△損失)	△ 216 (△16.6%)	△ 210 (△13.7%)	△ 125 (△7.5%)
経常利益(△損失)	△ 219 (△16.8%)	△ 215 (△14.1%)	△ 126 (△7.6%)
当期利益(△損失)	△ 273 (△20.9%)	△ 300 (△19.6%)	△ 200 (△12.1%)

前期実績比 増減額 (C-A)	計画比 増減額 (C-B)
356	132
91	85
93	89
73	100

四半期別 売上高、利益推移

◎前半は売上伸長も、後半の各四半期は売上低調、経常損益も赤字

(単位：百万円)

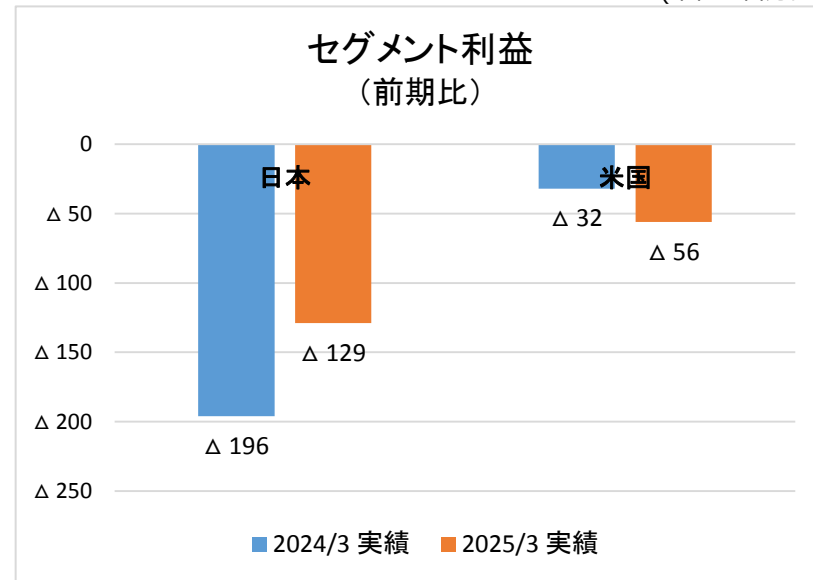
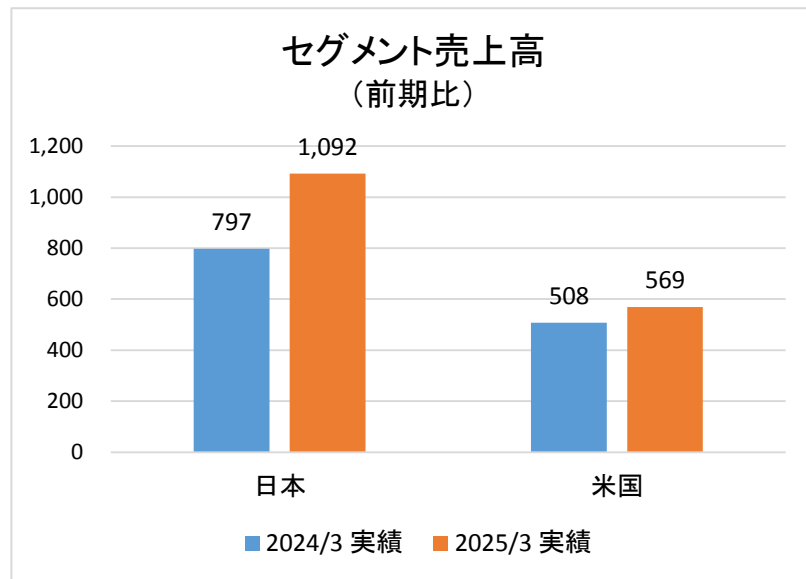


セグメント別 売上高、利益

◎ 日本では、画像処理外観検査装置で増収も、セグメント損益は赤字継続

◎ 米国では、円安の影響でやや増加、3次元CADソフトウェアは売上横這い

(単位：百万円)



貸借対照表

(単位：百万円)

	2024/3 期末 2024年3月31日	2025/3 期末 2025年3月31日
流動資産		
現預金	1,158	438
売上債権	185	278
棚卸資産	645	713
その他	76	55
固定資産	287	249
資産計	2,353	1,735
流動負債	1,711	1,393
固定負債	207	139
負債計	1,918	1,533
資本金	1,951	1,951
利益剰余金	△ 1,393	△ 1,594
その他	△ 122	△ 154
純資産計	435	202
負債及び純資産合計	2,353	1,735

前期実績比 増減額
△ 719
92
67
△ 20
△ 37
△ 618
△ 317
△ 67
△ 385
-
△ 200
△ 32
△ 233
△ 618

◎ 総資産は、前期末に比べ、主に現預金が減少

◎ 負債は、前期末に比べ、仕入債務、借入金が減少

◎ 純資産は、前期末に比べ、純損失の計上などで減少

キャッシュ・フロー計算書

◎ 営業キャッシュは、純損失の計上と売上債権の増加等で、1 億 9 千万円の減少

◎ 投資キャッシュは、ソフトウェアや有形固定資産の取得で 2 億 5 千万円の減少

◎ 財務キャッシュは、借入金返済等の結果、2 億 4 千万円の減少

(単位：百万円)

	2024/3 実 績	2025/3 実 績
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	455	△ 195
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 226	△ 251
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	75	△ 248
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	4	7
V. 現金及び現金同等物の増減額	309	△ 688
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	817	1,126
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	1,126	438

2. 2026年3月期 計画

2026年3月期 連結業績計画

◎経済の先行き懸念から、設備投資は不透明で厳しい事業環境は継続

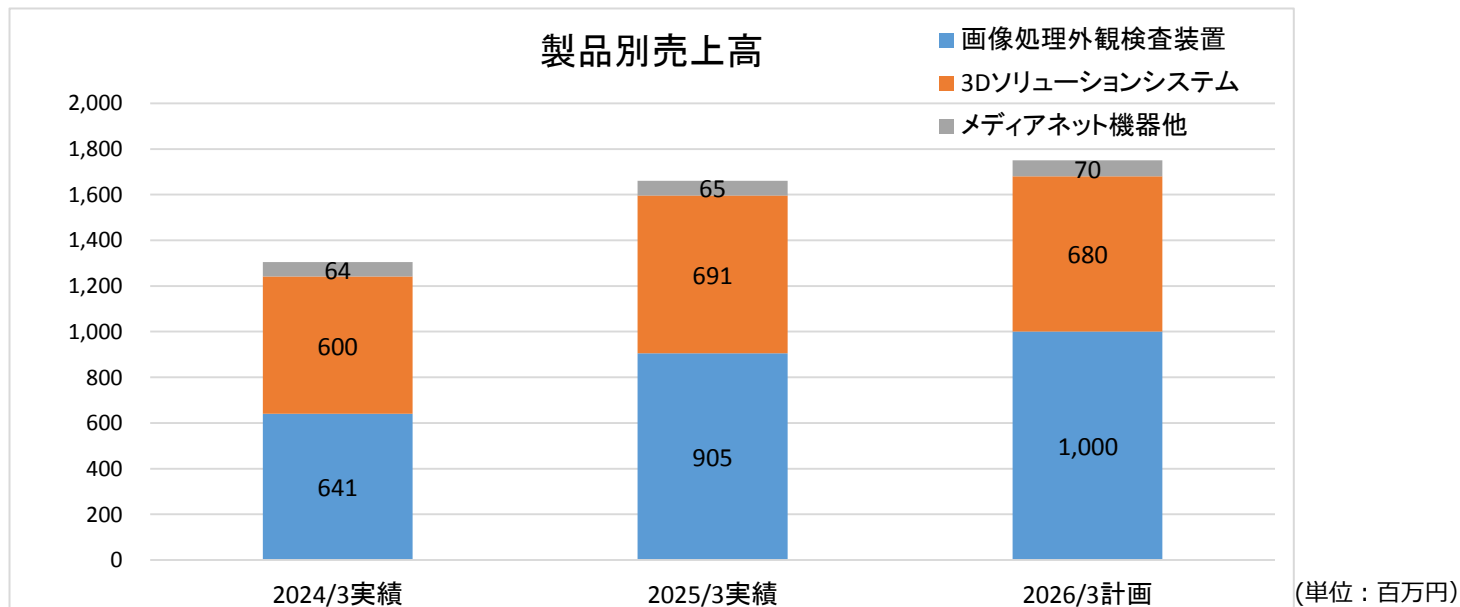
◎通期では経常赤字継続、収益拡大によって業績改善を目指す

(単位：百万円)

	2025/3通期 実績	2026/3通期 計画	前期実績比 増減額
売上高	1,662	1,750	88
営業利益(△損失)	△ 125 (△7.5%)	△ 170 (△9.7%)	△ 45
経常利益(△損失)	△ 126 (△7.6%)	△ 180 (△10.3%)	△ 54
当期利益(△損失)	△ 200 (△12.1%)	△ 210 (△12.0%)	△ 10

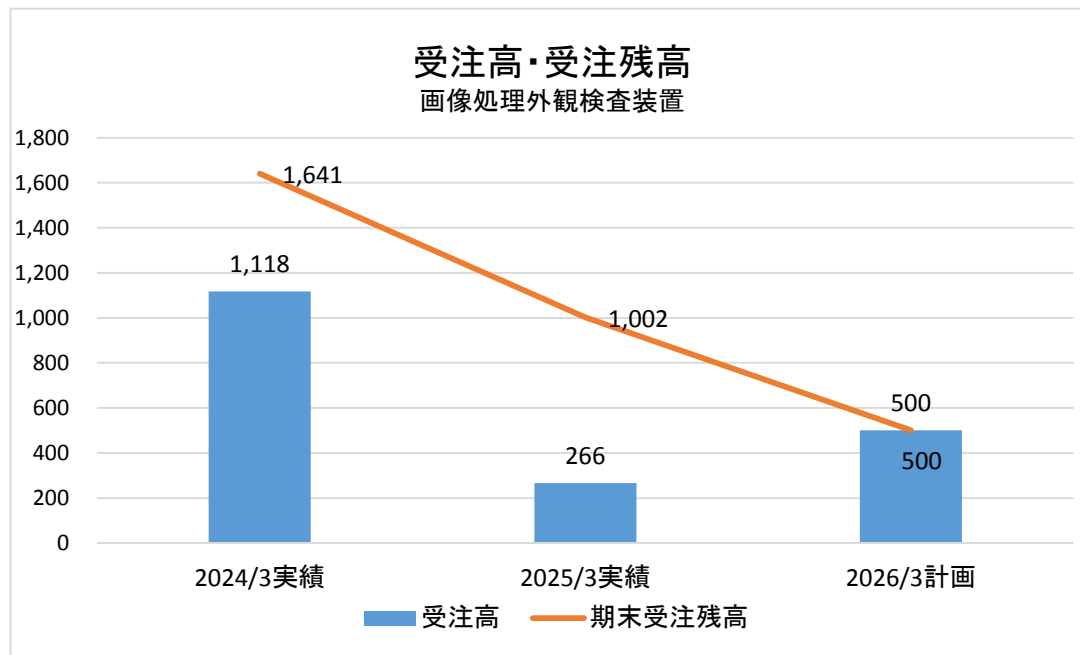
製品別 売上高構成比

- ◎ 画像処理外観検査装置は、国内外向けに売上堅調も受注は減少
- ◎ 3Dソリューションシステムは、自社開発した3Dカーネルの販売拡大に注力
- ◎ メディアネット機器は、放送局や公共関連向けネットワーク機器を販売



受注高・受注残高の推移

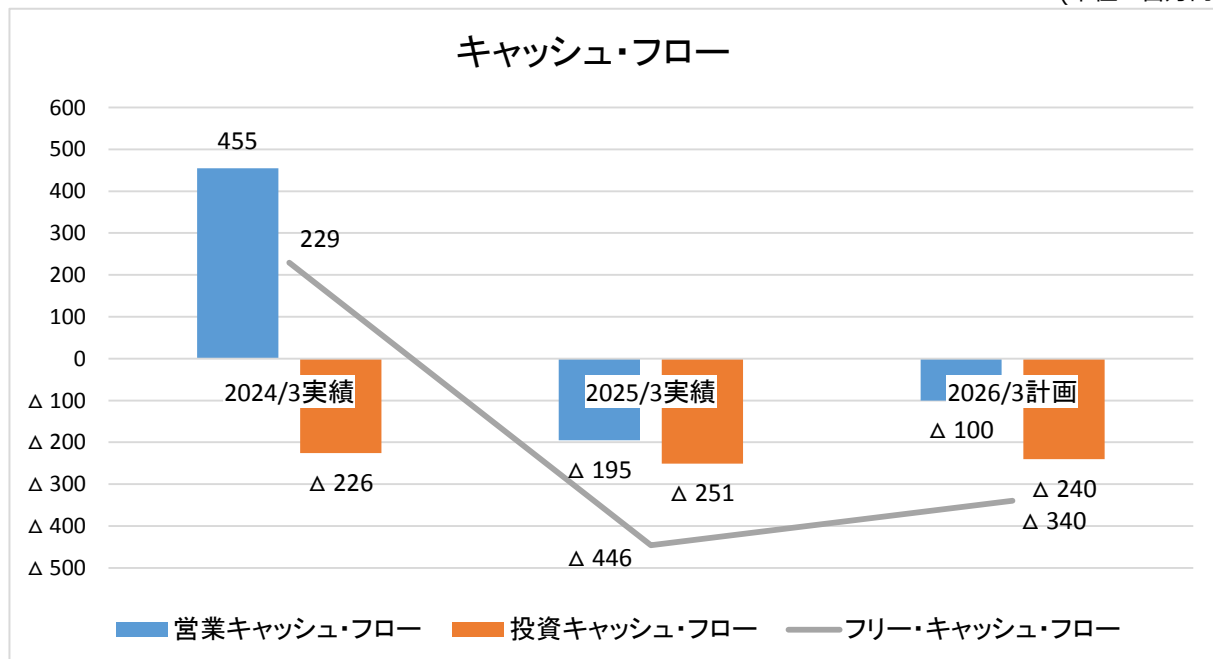
- ◎ 画像処理外観検査装置の受注は低調、今後国内外で受注獲得に注力
- ◎ 画像処理型検査エンジンなど積極的な製品開発、営業展開で顧客拡大



キャッシュ・フローの推移

- ◎ 営業キャッシュ・フローは、赤字継続で資金減少の見込み
- ◎ 借入、債権回収、取引条件の見直し等で資金確保を図る

(単位：百万円)



上場維持基準の適合に向けた計画

1. 適合状況

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況	3,352	40,725	7.8	29.4
上場維持基準	400	2,000	10.0	25.0
計画期間			2026年3月末	

(注) 株価は193円

2. 取組内容

(1) 基本方針

上場維持基準適合に向け流通株式時価総額の向上

(2) 課題及び取組内容

既存事業の競争力を維持しつつ、新しい事業を展開し収益拡大によって早急に業績の改善を図る。

①業績の改善

②流通株式の増加

③サステナビリティ経営への取組及びIR活動の強化